

「アナログ技工とデジタル技工の両立について」

社会では、働き方改革、作業効率をあげる事が必要とされ歯科でも同様に求められており、アナログ技工をデジタル化し、機械加工に置き換えるなど日々進歩しています。

現状のデジタルデンティストリーの実際を、IOSを含め紹介いたします。

「メタルフリー化と材料の選択について」

地金金属の高騰もあり、歯冠補綴装置のメタルフリー化が進み、技工サイドでの材料の選択が多岐に渡っており、各マテリアルの選択も重要である。今回は、日ごろの臨床に対応するために各マテリアルの特徴と使用方法を整理して紹介いたします。